

平成21年度 湧水状況報告

平成21年7月17日

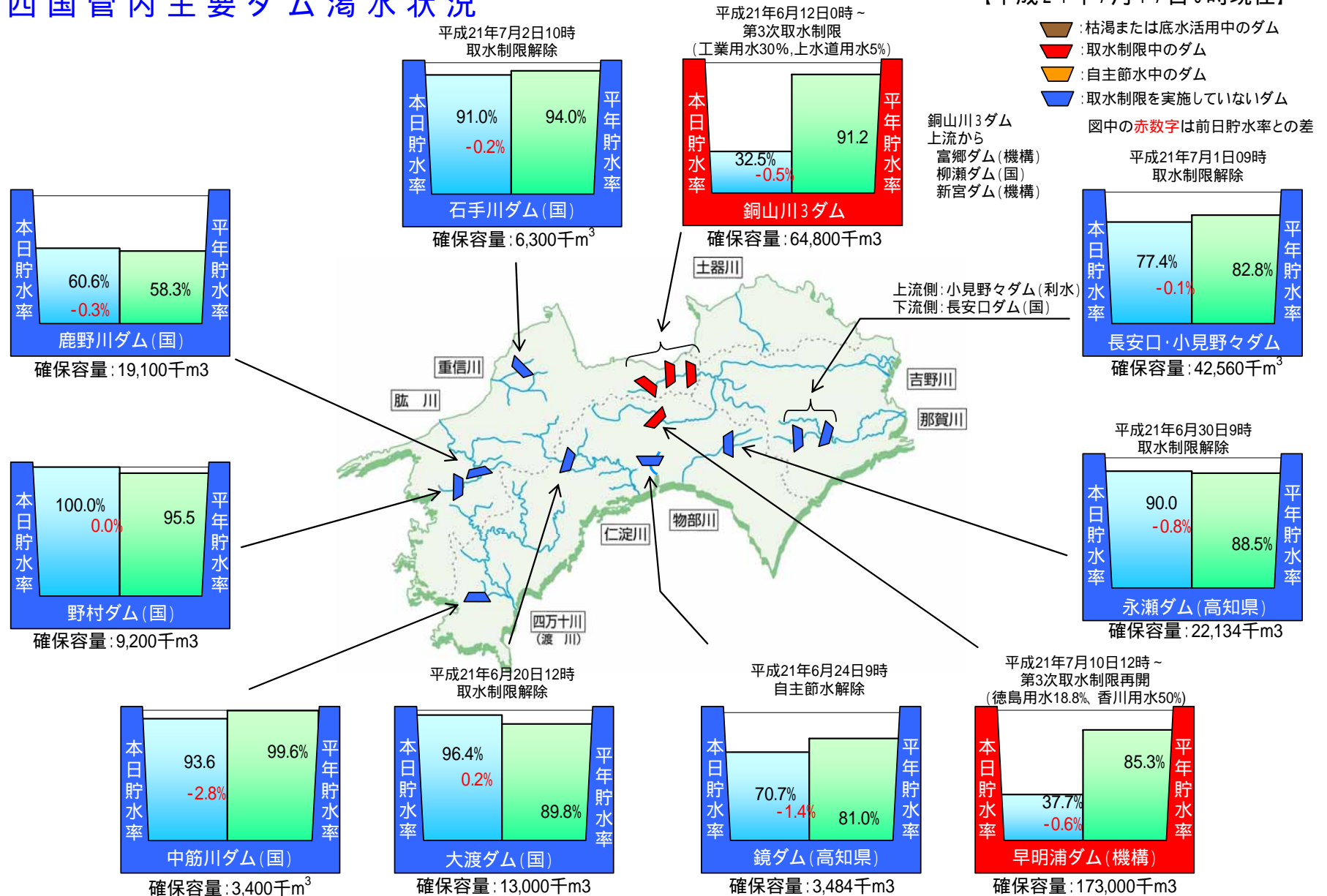
四国地方整備局 河川部

平成21年6月30日撮影
(貯水率26.1%)

平成21年 四国の湧水状況【管内主要ダムの湧水状況(H21.7.17)】

四国管内主要ダム湧水状況

【平成21年7月17日0時現在】



平成21年 四国の湧水状況【管内主要ダムの湧水状況】

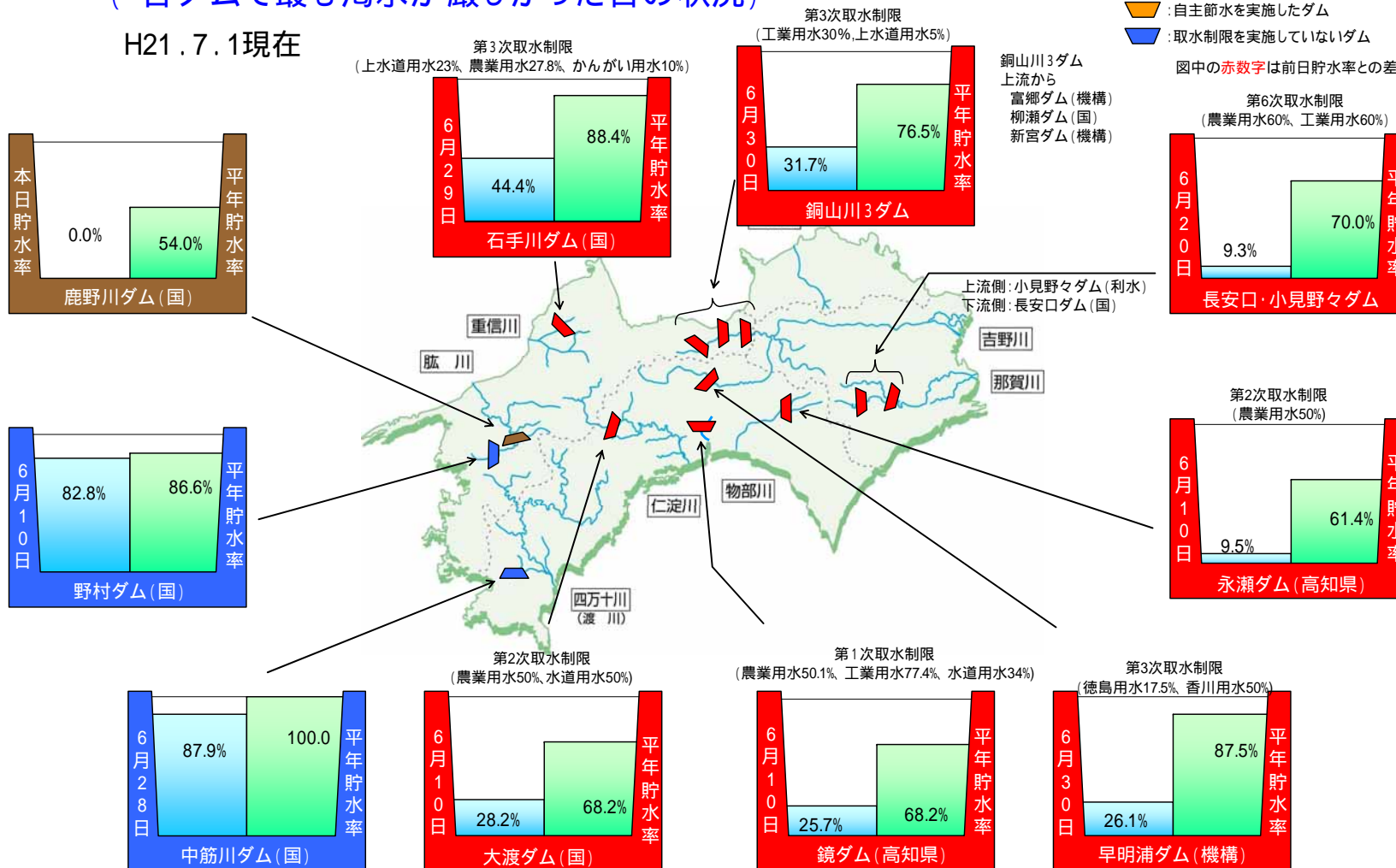
平成21年湧水は、四国管内の主要ダムのうち、7ダムが取水制限を実施している。鹿野川ダムは利水容量が枯渇して、底水の活用を実施した。6月末からの梅雨前線による断続的な降雨により現在では早明浦ダム及び銅山川3ダム（富郷・柳瀬・新宮ダム）を除き取水制限はおこなっていない。

四国管内主要ダム湧水状況 (各ダムで最も湧水が厳しかった日の状況)

H21.7.1現在

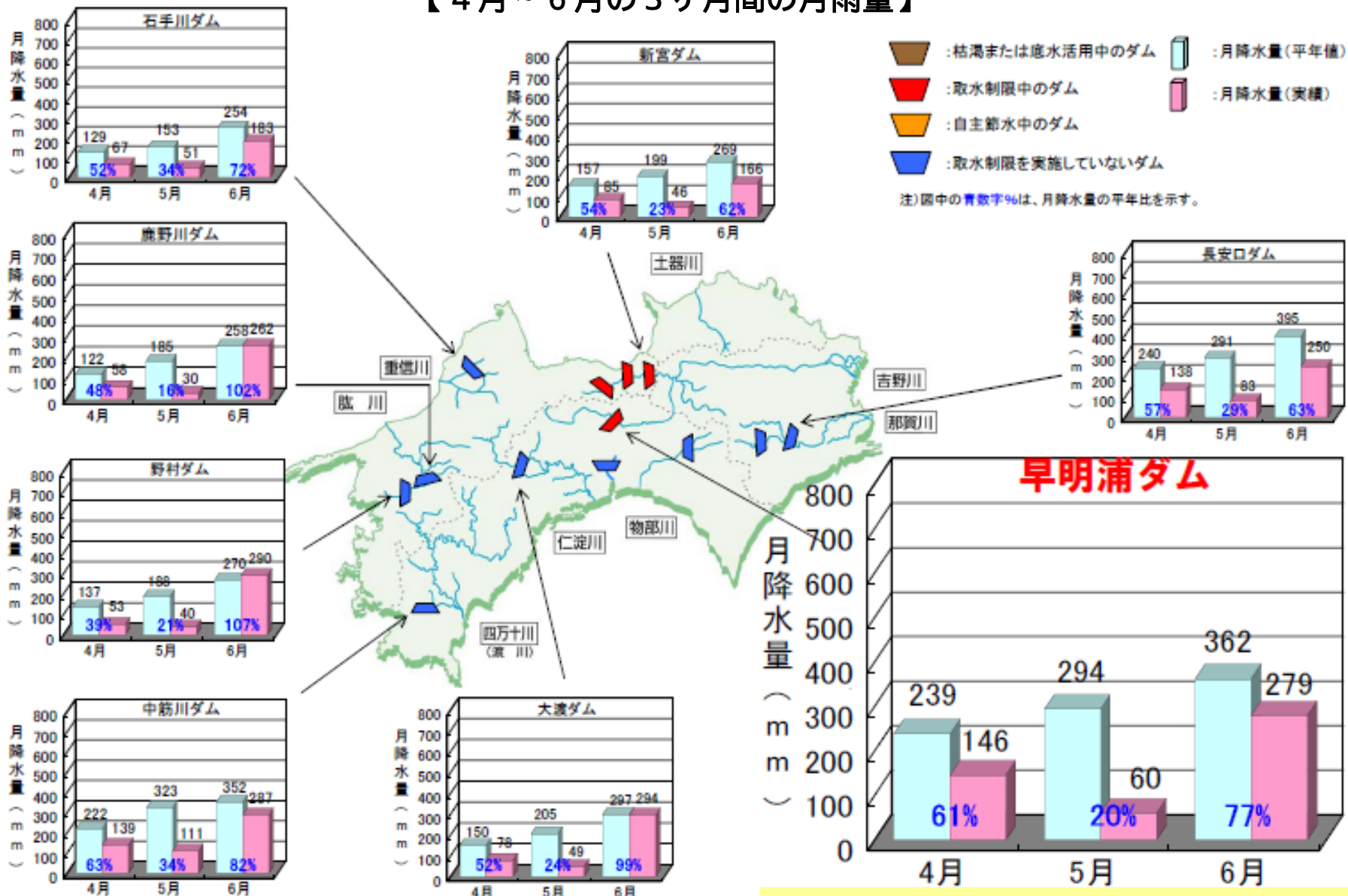
- : 枯渇または底水活用したダム
- : 取水制限を実施したダム
- : 自主節水を実施したダム
- : 取水制限を実施していないダム

図中の赤赤字は前日貯水率との差



平成21年 四国の湯水状況【降雨状況】

【4月～6月の3ヶ月間の月雨量】



早明浦ダム5月の降雨量は過去最少を更新

平成21年 四国の渇水状況【早明浦ダム貯水状況の変遷】

H21.3.30 貯水率100%



H21.6.3 第1次取水制限開始 (貯水率62.2%)



H21.6.14 第2次取水制限開始 (貯水率46.4%)



H21.6.22 第3次取水制限開始 (貯水率32.1%)



H21.6.30 今年最低の貯水率 (貯水率26.1%)



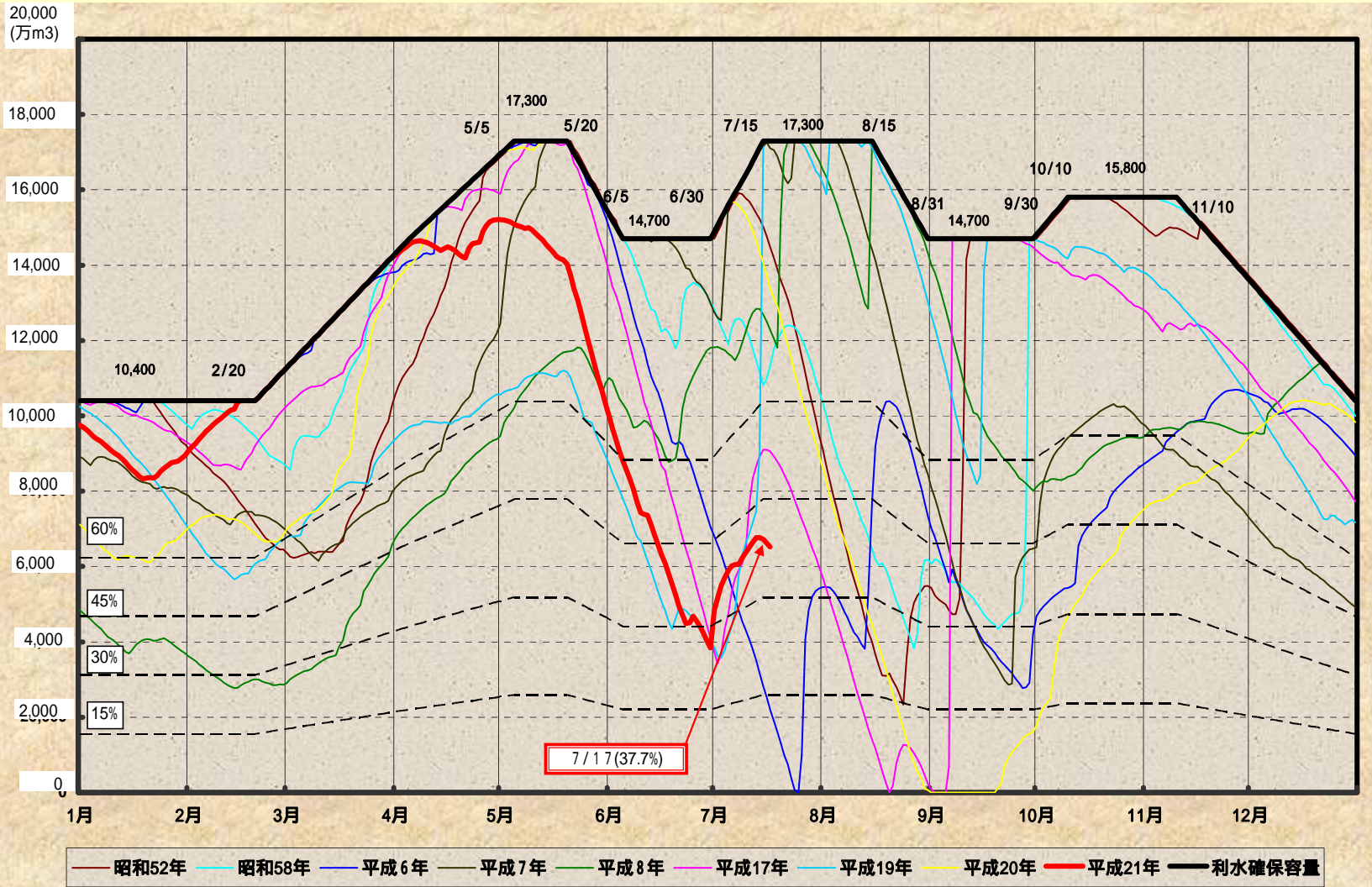
H21.7.17 現在の状況 (貯水率37.7%)



各貯水率は0時現在

平成21年 四国の湧水状況【早明浦ダム貯水状況比較】

平成21年早明浦ダム湧水は、既往最速であった平成19年湧水と同様のペースで貯水室が低下し、6月末には、既往最低を記録した。その後6月末からの梅雨前線による断続的な降雨により若干回復しているが、今後夏本番を迎えるとともに、平成17、20年湧水よりも早いペースであることから厳しい状況に変わりはない。



貯水率0%の期間は、**H6:2日**、**H17:7日**、**H20:20日**である。

平成21年 四国の湯水状況【近年多発する湯水】

早明浦ダムは昭和50年の管理開始以降34年間で23回（夏湯水17回、冬湯水6回）の取水制限を実施している。また、近10年（H11からH20）をみると取水制限を実施した年が7回にのぼる。

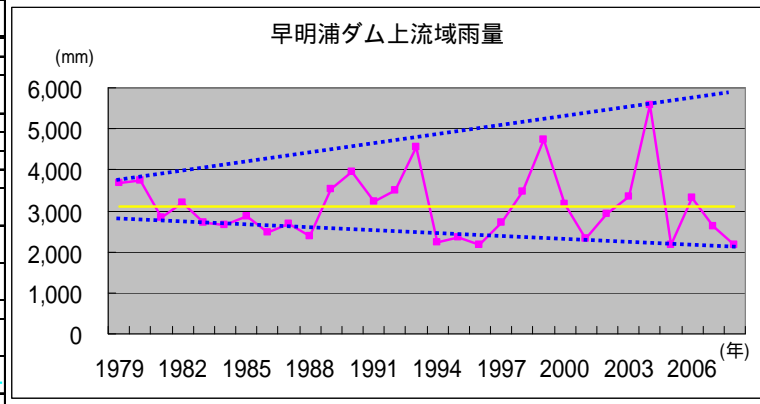
節水日数：一時解除日含む

年	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
S50 (1975年)	管理開始（昭和50年4月1日）早明浦・池田												
S51 (1976年)													
S52 (1977年)						10	7						
S53 (1978年)													
S54 (1979年)													
S55 (1980年)													
S56 (1981年)													
S57 (1982年)					3	23							
S58 (1983年)					5	22	29	16	28				
S59 (1984年)											19	20	11
S60 (1985年)													
S61 (1986年)						22	25						
S62 (1987年)													27
S63 (1988年)	8				12	27			20		20	30	19
H 1 (1989年)													
H 2 (1990年)					3	12	23	24					
H 3 (1991年)													
H 4 (1992年)					30	6	7						
H 5 (1993年)													
H 6 (1994年)					25	8	16	24	25	8	13	16	17
H 7 (1995年)	3	9	12	14	20	23	24	28	7	16	17	23	28
H 8 (1996年)													
H 9 (1997年)													
H10 (1998年)													
H11 (1999年)													
H12 (2000年)													
H13 (2001年)													
H14 (2002年)													
H15 (2003年)													
H16 (2004年)													
H17 (2005年)													
H18 (2006年)													
H19 (2007年)													
H20 (2008年)													
H21 (2009年)													

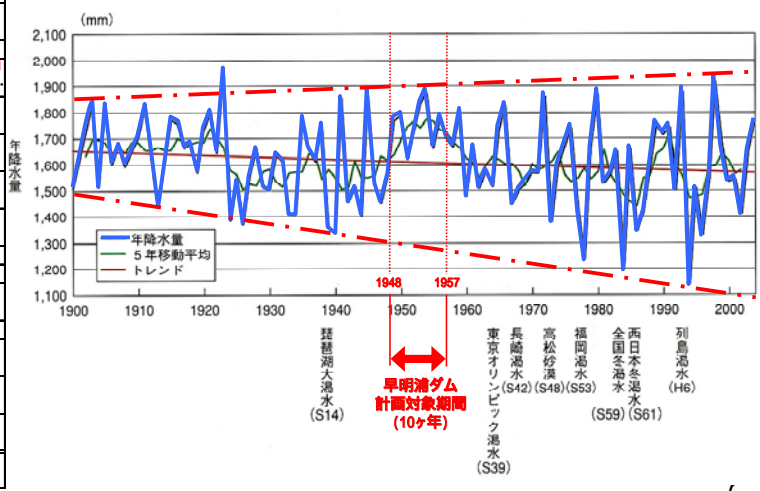
凡例

- 0 < 節水率 15%
- 15 < 節水率 25%
- 25 < 節水率 35%
- 35 < 節水率 45%
- 一時取水制限一時解除
- 45 < 節水率 55%
- 55 < 節水率 65%
- 節水率75%以上

（節水率は香川用水の節水率を表す）



全国同様早明浦ダム上流域雨量についても、多雨年と少雨年の格差が広がっている

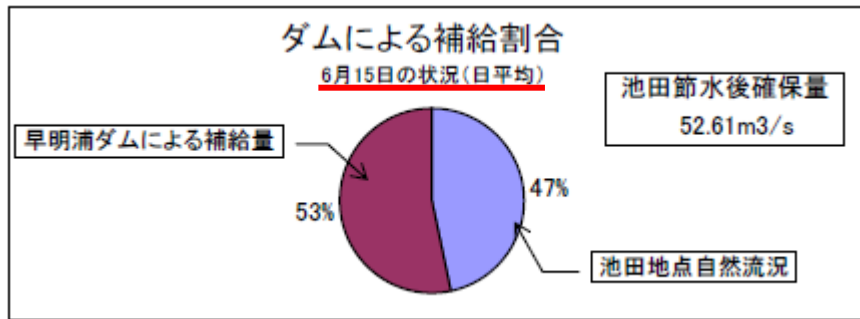


注1) 図中の日は池田を基準とした取水削減の開始・緩和・解除の日である。
 注2) 自主節水は除いている。

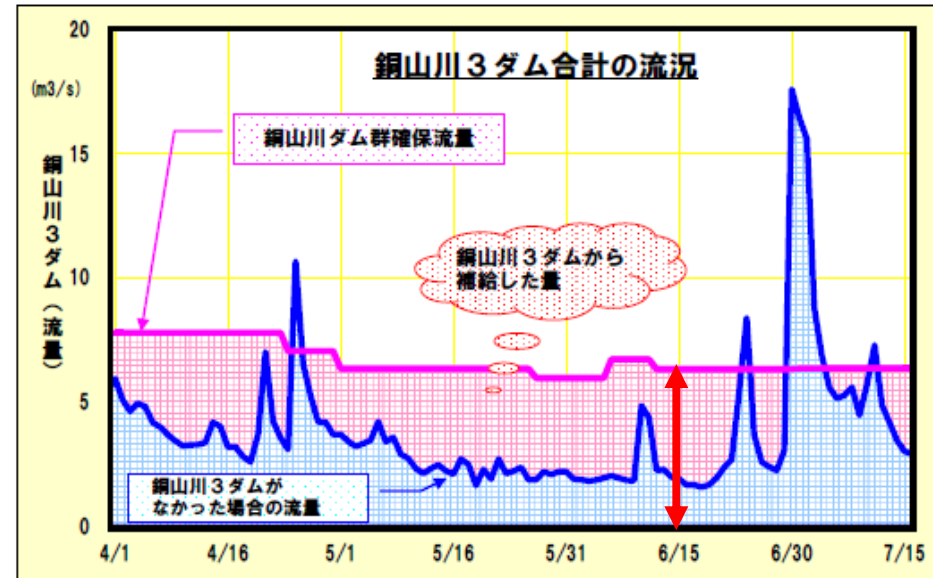
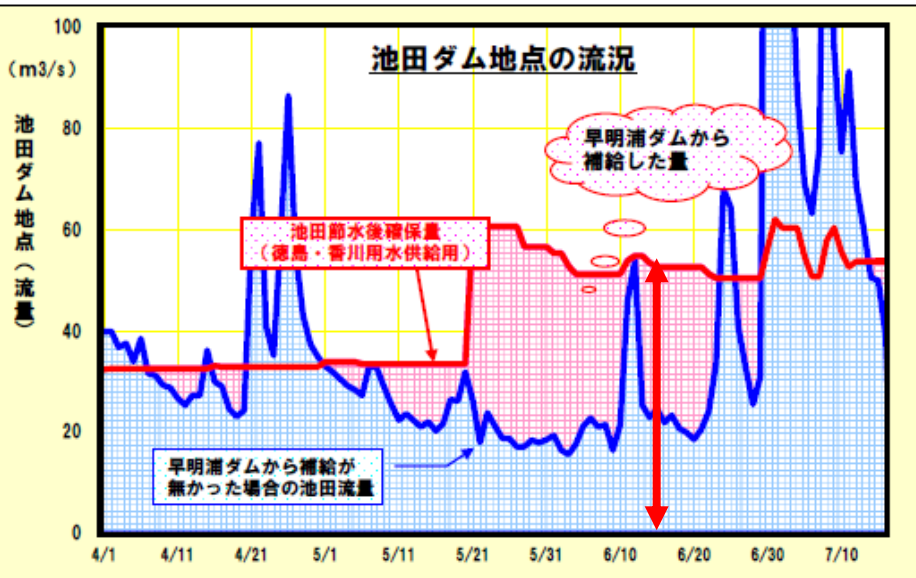
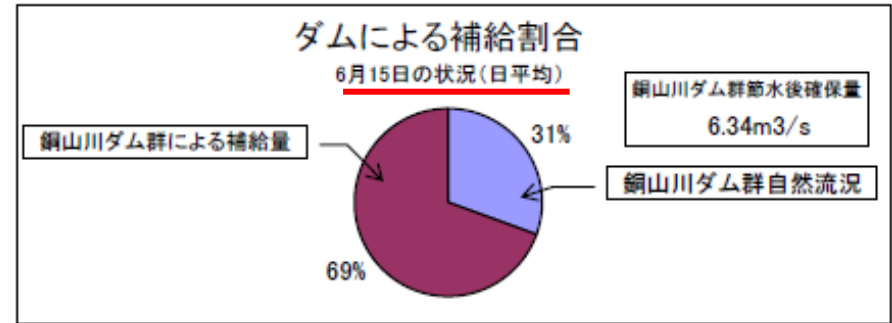
平成21年 四国の湧水状況【ダムによる補給】

早明浦ダム及び銅山川3ダム（富郷ダム・柳瀬ダム・新宮ダム）は、下流河川の正常流量を確保するための補給を行うことにより、生態系・水質・景観等を確保している。

早明浦ダム



銅山川3ダム



平成21年 四国の湯水状況【吉野川水系水利用連絡協議会】

目的

関係行政機関等により吉野川水系における関係利水者間の水利用等について総合的に協議し、もって水利用の円滑なる運営に資することを目的に総会及び湯水時の調整等を実施している。

メンバー

- 四国地方整備局(会長)
- 四国経済産業局(副会長)
- 中国四国農政局
- (独)水資源機構
- 徳島県
- 香川県
- 愛媛県
- 高知県
- 電源開発(株)
- 四国電力(株)

下部組織として幹事会(10機関26名)を設けており、具体的項目について検討を行っている。

四国地方整備局長を会長として、10機関15名で構成

早明浦ダムの取水制限パターン

月日	制限段階	早明浦ダム貯水率(%)	協議会決定貯水率(%)	節水率				合計(%)	
				徳島用水(%)			香川用水(%)		
				新規	未利用	不特定	合計	新規	
6月3日	第1次取水制限	62.2	60	20	100	0	13.9	20	14.4
6月14日	第2次取水制限	46.4	45	35	100	0	15.7	35	18.3
6月22日	第3次取水制限	32.1	30	50	100	0	17.5	50	21.8
月日	第4次取水制限	-	15	60	100	0	.	60	.

降雨により池田ダムに一定量の流入がある場合は、取水制限の一時的解除を実施しています。

《実績・無節水比較》

流況

・実績流況(2009(H21)年)

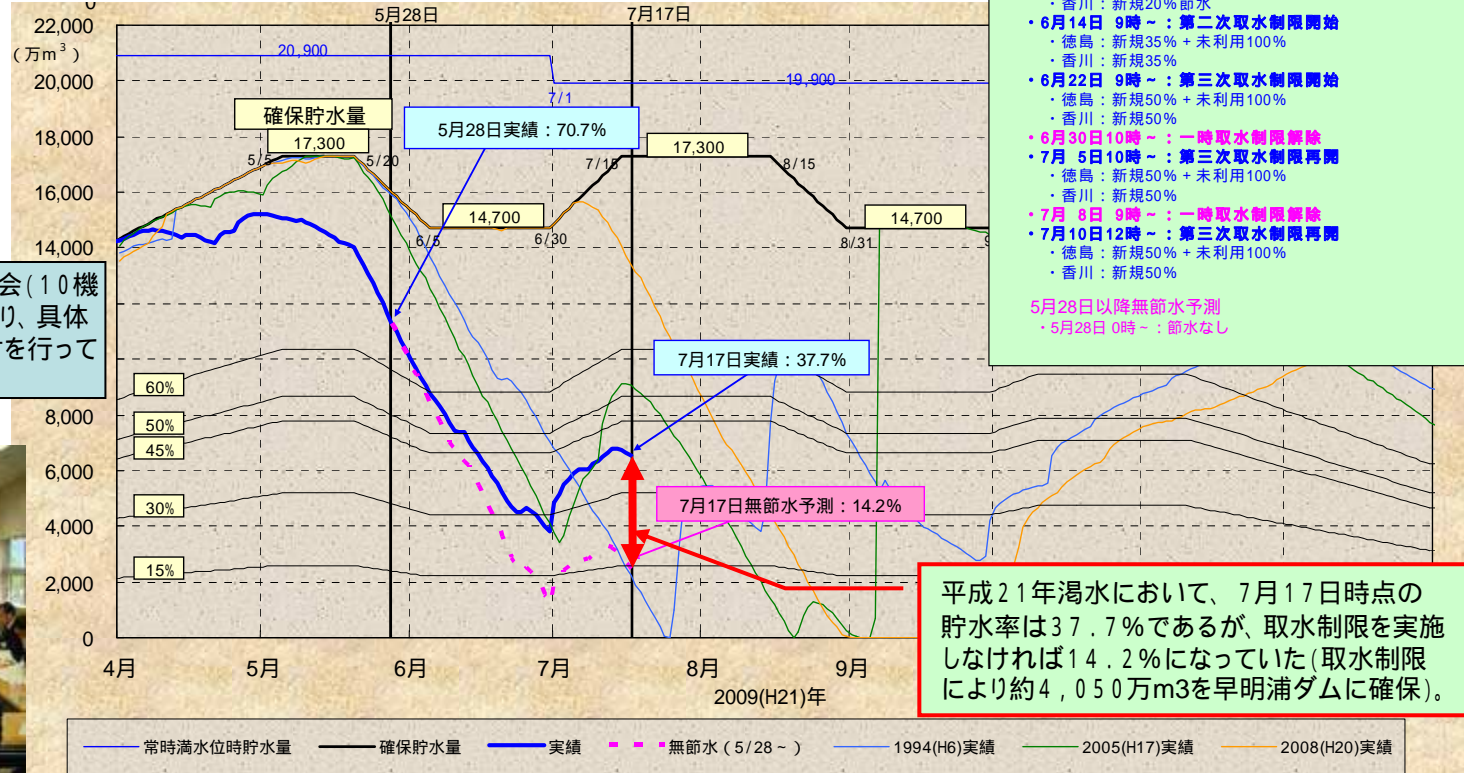
節水ルール

実績

- 5月28日 0時～：自主節水開始
(徳島：未利用4m³/s削減・香川：上水2.9m³/s)
- 6月 3日 9時～：第1次取水制限開始
・徳島：新規20% + 未利用100%節水
・香川：新規20%節水
- 6月14日 9時～：第2次取水制限開始
・徳島：新規35% + 未利用100%
・香川：新規35%
- 6月22日 9時～：第3次取水制限開始
・徳島：新規50% + 未利用100%
・香川：新規50%
- 6月30日 10時～：一時取水制限解除
- 7月 5日 10時～：第3次取水制限再開
・徳島：新規50% + 未利用100%
・香川：新規50%
- 7月 8日 9時～：一時取水制限解除
- 7月10日 12時～：第3次取水制限再開
・徳島：新規50% + 未利用100%
・香川：新規50%

5月28日以降無節水予測

・5月28日0時～：節水なし



平成21年湯水において、7月17日時点の貯水率は37.7%であるが、取水制限を実施しなければ14.2%になっていた(取水制限により約4,050万m³を早明浦ダムに確保)。



協議会開催状況

平成21年 四国の湧水状況【今後の見込み】

早明浦ダムは今後無降雨が続くと、**7月29日**に貯水率15%となり、**8月5日**に貯水率0%となる見込みである。

